

優秀賞

プロギングでGO！

五十嵐 タ介（社会人：東京都）

プロギングとはスウェーデン発祥のスポーツで、ジョギングとゴミ拾いを組み合わせたものである。プロギングにゲーム性を取り入れることで、プロギング人口の拡大、街の美化、健康の保持増進、自己有用感の向上、何よりも楽しく行うことで、人生を豊かにしていくことがねらいである。

アプリと連携したウェアラブル端末もしくはスマートフォンを携帯し、実際に屋外でプロギングを行い、実施日数、走行距離、拾ったゴミの重量に応じてポイントを獲得し、キャラクターをレベルアップさせていくゲーム。

キャラクターはマラソン選手、お坊さん、お笑い芸人、ビジネスパーソン、アイドル等の個性豊かなキャラクターから選択することができる。例えばマラソン選手であれば走ることがトレーニングとなり金メダリストに、お坊さんであれば走ることが修行となり大阿闍梨に、お笑い芸人であれば走ることがひらめきのきっかけとなり売れっ子芸人に、とそれぞれ走ることと大成することとを関連付けてレベルアップしていく。1人で取り組むこともできるが、複数人でリアルに集まって行ったり、同時刻に開催される全国一斉プロギングのイベントに参加したりすることで、1人で取り組むよりも多くのポイントを獲得することができる。

また、自治体と連携を行い、役所の窓口でアプリのIDを提示することでボランティア保険への加入が無料となり、ゴミ袋を無料で手に入れることができる。さらに、蓄積したポイントを窓口で提示することで地域振興券等と交換することができる。

以上のようなプロギングとゲームを組み合わせたアイデアが広がれば、街がきれいに、人が健康に、今よりも優しい社会が実現するのではないかと考えます。